

# ながらスマホ 0 県民運動

スマートフォンの普及に伴い、テレビを見ながら、食事をしながら、歩きながら、様々な場面において何かしながらスマートフォンを操作する「ながらスマホ」が増えています。

「ながらスマホ」は、周囲への迷惑だけでなく、大きな事故を引き起こしてしまうこともあります。

スマートフォンの利用マナーについては親・大人が身をもって模範を示すことが大切です。

まずは、家族との時間はスマホの使用を控え、積極的に親子の会話をしましょう。

1. 「ながらスマホ」は大きな事故を引き起こすことを認識し、子どもにもキチンと理解させましょう。
2. お子様の携帯電話には「フィルタリング機能」、「歩きスマホ防止アプリ」などを設定しましょう。
3. 家族で過ごす時間は、親が率先してスマホや携帯電話の操作を控え、積極的に親子で会話をしましょう。



子どもを守るのは親の責任です!  
「知らなかつた」では済まされません!



子どもを守るために、この3つが重要です!

インターネットにつながるのは、ケータイだけではありません!



茨城県青少年育成協会は、青少年の心を育てるキャンペーンとして、親が改めて自らの日常生活のあり方を振り返り、姿勢を正していくことを願い、「親が変われば、子どもも変わる」運動を推進しています。

この運動を、より身近なものとするため青少年育成市町村民会議などとともに全県的な県民運動として展開しています。

明日の茨城を担う青少年が、豊かな心、社会性、国際性を身につけ、心身ともにたくましい人間として育つためには、親が自分たちの役割と責務を自覚し、日々の生活の中で、子どもへの関わり方を見つめ直し、より適正なあり方を目指し、様々な工夫と努力をしていくことが大切です。

まず、親自身、どんな関わり方をしているかチェックすることから始めてみましょう。



## 「親が変われば、 子どもも変わる」運動

この運動についてのご意見をお寄せください

公益社団法人

### 茨城県青少年育成協会

〒310-0034 水戸市緑町 1-1-18  
茨城県立青少年会館内  
TEL : 029-227-2747 FAX : 029-228-6200  
URL : <http://www.ibaraki-ikusei.jp/>  
E-Mail : sha@ibaraki-ikusei.jp

協賛 ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区

333-E 地区は、茨城県地区のライオンズクラブです。

第3日曜日は「家庭の日」



すべての親がよりよい親を目指して…  
それが「親が変われば、子どもも変わる」運動です。



### 子どもの成長を育む

- ・健康、安全を心がけ、整理整頓ができるようにしよう
- ・「良い行い」をほめ、励まそう
- ・地域の行事や様々な活動体験に積極的に参加させよう

### 生きる力を育む

- ・つらいことも我慢し、困難を乗り越える力を身につけさせよう
- ・自分の行いには責任があることに気づかせよう
- ・様々な事柄への挑戦や体験活動の充実等を通じて意欲や社会性を育てよう

### 子どもの自主性を育む

- ・家庭生活の決まりやルールを作り、家事を担わせ、自立心を育てよう
- ・子どもが自分で気づき、考え、行動できるようにしよう
- ・正しいと思ったことは、はっきり主張できるようにしよう

### 基本的な生活習慣の形成

- ・きちんとあいさつができる
- ・約束や決まりを守り、行動できる
- ・善悪をわきまえた行動がとれる
- ・生活のリズムを整え、向上に努める

### 子どものモデルになって！

- ・機嫌が悪いときでも、ささいなことで叱ったりせかしたりすることはない
- ・自分にとって都合の悪いことでも他人のせいにしない
- ・つらいこと、イヤなことでも避けずに取り組む

### 親子の信頼関係を育む

- ・思いやりのある明るい家庭を作ろう
- ・会話を増やし、子どもの話に耳を傾けよう
- ・家族そろって楽しい食事をするようにしよう



伸びよう 伸ばそう  
健やかな子どもの成長

